

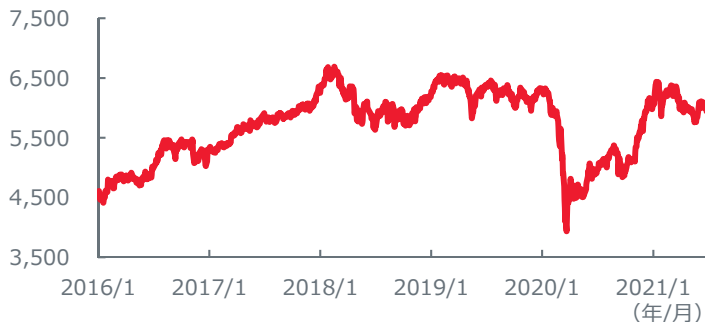
Indonesia Weekly

2021年7月12日



(対象期間：2021/7/5～2021/7/9)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年7月9日) (ポイント)

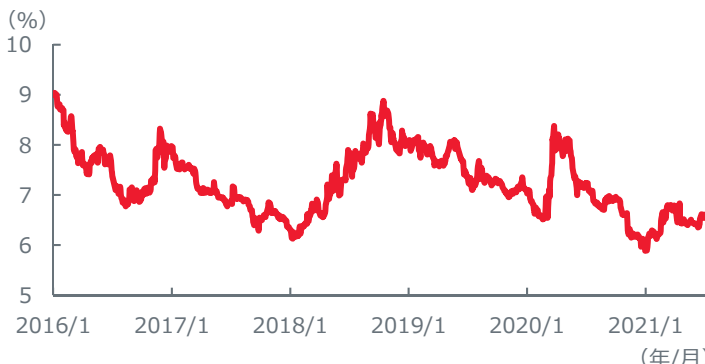


【株式市場】

週初、新型コロナウイルスの感染者の増加に歯止めがかからないことや、感染拡大が抑えられなければ第3四半期の経済成長が約4%に減速する可能性があることと財務相が警告したことを受けて、株式市場は下落しました。6日はハイテク関連株などに買い戻しの動きが見られ上昇しました。しかし、その後は政府がジャワ島とバリ島に出ている行動制限を全国に拡大することを検討中と述べたことや、1日の新規感染者数が3万人を突破したことを受けて狭い値幅で上値の重い展開となりました。インドネシア株式市場は前週末比上昇しました。

2021/7/2	2021/7/9	変化率
6,023.01	6,039.84	+0.28%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年7月9日)



【債券市場】

週初、6日の国債入札を前にインドネシア10年国債利回りはやや低下（価格は上昇）しました。6日の入札では中期債を中心に前回は上回る応札が見られ、債券市場は小動きとなりました。新型コロナウイルス感染拡大を受けて通貨ルピアが弱含む中でも、米国債利回りの低下などを受けてインドネシア10年国債利回りはその後小幅に低下し、前週末比でも低下しました。9日の市場の引け後、インドネシア中央銀行（BI）のワルジョ総裁は、景気回復が順調に進みインフレの兆候が見られる場合、金融政策の引き締めを来年にも始める可能性があることと述べました。

2021/7/2	2021/7/9	変化幅
6.586	6.546	-0.040

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年7月9日)



【為替市場】

週初、米国債利回りの低下を受けて世界的に米ドル安となる中、ルピアは対米ドルで上昇しました。しかし、その後は新型コロナウイルスの変異株（デルタ株）の感染拡大を受けてルピアは狭い値幅で上値の重い展開となりました。9日、ワルジョBI総裁が来年の政策金利の引き締めの可能性について言及しましたが、為替市場への影響は限定的でした。ルピアは前週末比対米ドルでは小幅上昇となりましたが、対円では円高が進行したため下落しました。

2021/7/2	2021/7/9	変化率
0.7669	0.7573	-1.25%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがあります。将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャルグループ

210712 (02)